

# KOUNAN SMILE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔～

vol.111

2025.12

12月27日

大掃除&健康診断

お昼のお弁当は  
会社で準備します♪

出張  
イベント

## 寒川小学校創立150周年記念イベント 2025.11.8

PTAさんから「寒川小学校150周年の記念祭の際に、子ども食堂で行っているようなイベントを行ってこないか」とうお声がけがあり、仕事が休みの日でしたが、有志のメンバー14名で出張イベントをしてきました。子ども食堂同様、紙ひこうき大会／紙パンチ／的当て／紙玉入れ大会に加え、新コーナー・紙カプセルのがちゃがちゃ／紙管くじ、さらには、150周年の記念になるものを作ろう！ということで来場したみなさんに寒川小学校での思い出や気持ちを桜の形をした紙に書いてもらい、それを大きな紙に貼り付けていくと満開の桜が咲くという開校150周年記念「桜のアートをつくろう」の計7つのブースを運営しました。



ボランティアさん



紙ひこうき大会  
優勝!!

メッセージ  
書いてね



たくさん子どもたちが一緒に参加できる紙ひこうき大会や紙玉入れ大会も大盛況！途中でルールはほぼ崩壊していましたが（笑）みんな元気いっぱい楽しんでくれたので、結果オーライですね！



ペタペタ



四国  
初上陸

子どもも大人も大好きなガチャガチャ。今回、四国初上陸となる「紙のガチャポン」が登場しました！カプセルの中からは、思わず笑顔になるお菓子が^^ 紙のまちならではの、ワクワク体験ですね！



パンチ!



でー!

定番となった紙パンチコーナーや的あてコーナー。準備から運営まで各自が自主的に動いて、とてもスムーズ。子どもたちへの接し方もすっかり板についてきましたね。たくさんの笑顔があふれていました♪



受付でーす!



江南ラミネートのブースだけでも150名以上の方に楽しんでいただきました。各ブースや大会では多くの子どもたちの楽しそうな様子を伺うことができました。桜のアートも未知の試みに不安もある中、たくさんの方々がメッセージに協力してくださり、想いの詰まった桜の木を満開にすることができました♪

紙のまちならではの、江南ラミネートならではの催しを行い、こどもたちは純粋に楽しみ、大人の方には「なんの会社?」「なんの関係?」と江南ラミネート自体を気になっていただくことができました（笑）150周年という記念すべき日にお声がけいただくことができたもの、これまでの紙産業の歴史や地道に積み重ねてきた一つ一つの地域活動のおかげなのだと思います。

業務の合間をぬっての準備は大変ですが、これからもその一つ一つを大切に、いつまでもおかげさまの気持ちで取り組んでいきたいです。そして、ふるさと紙のまち四国中央市を知り、誇りと馴染みをもって育つ子どもが増えていけば良いなと思います！

## 11月9日 四国島まんなかLIFE FAIR出展

移住促進イベントにて【就職支援ブース】として出展。来場者は地元の方が多く、交流を通じて、江南ラミネートの認知向上や関係づくりに繋がる良い機会となりました。今後も種まきとして継続していきます！



## 11月12日-13日 致知・若手実力アップ研修

椿井・橋本の2名で致知出版社主催「若手実力アップ研修」に参加。エゴグラム診断やグループワークを通して自己理解を深め、藤尾社長の著書『小さな経営論』をもとに、仕事や人生について考える貴重な機会となりました。学びを活かして成長していきます！



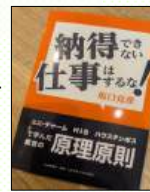
## 11月3日 四国中央未来塾 in しこちゅー笑顔マルシェ

土居高校地域デザイン部のワーバーイツならぬ「DoiEATS(ドイーツ)」プロジェクトを未来塾がサポート。高校生たちは、マルシェの料理を老人ホームなどの施設へ自転車で届けました。トラブルも自分たちで乗り越え、準備も配達もうまく行き大成功でした



## 11月25日 かわしんビジネスクラ

「やらされ感」ではなく、自分で納得して動ける環境づくりは、リーダーにこそ必要。講師坂口さんの【リーダーシップとは相手を納得させる力】という言葉に強く共感しました。目的を共有し、みなが主体的に動けるチームを目指していきたいです！



## 11月20日 第2回江南ベークルday

社内お楽しみ企画として、オーチャベークルさんの第2回ベークル販売会を実施！事前オーダーで配達していただき、ランチやお土産など、それぞれの「ベークルday」を楽しみました。オーチャベークルさんありがとうございました！



## 11月18日 WEBマーケティング定例会

10月の顧客分析や11月のセール最終確認、動画の案出しなどを行いました。Hプリニューアル後、最多の新規顧客を獲得！今後はリピーター化を目指し、情報発信を強化していきます。来月からは紙種の質感や活用法などを伝える動画制作も。信頼されるネット通販店を目指して頑張っていきます。



三鍋 隆志	4日
山下 怜志	4日
椿井かおる	15日
大西 輝尚	22日
古谷 禎全	27日
片岡 萌美	30日

## 「若者力」の巻

◆若者の声に、地域の大人が応える

江南ラミネートは、社員一同が力を合わせて紙加工という本業に向き合いながら、できる範囲で地域貢献にも取り組んできました。地域貢献というと、特別なことをしなければならぬように感じるかもしれませんが「無理をせず、続けること」を何より大切にしています。私個人としても、青年会議所シニアクラブ、Four、金生川ラバーズ、四国中央未来塾などに所属し、ボランティア活動を続けています。四国中央未来塾は「四国中央市の未来を元気にしたい」という想いを持つメンバーが集まり活動している団体で、江南ラミネートからは私とともに若手社員3名も参加しています。今年の活動テーマは「若者のやってみたいを応援する」。市内の中高生全員にチラシを配布し「この街でやってみたいこと」を募集しました。創造性・実現性・社会貢献性という観点で審査し、大賞に選ばれた企画には活動費10万円を支給、未来塾メンバーが実現まで伴走するという取り組みです。防災や観光、グルメ、紙産業にまつわるものなど多くの応募のなかから大賞に選ばれたのが、愛媛県立土居高校地域デザイン部の「Doi Eats(ドイーツ)」でした。

◆立ち足はだかる壁と、高校生の挑戦

「Doi Eats」は、そう土居版Uber Eats(ワーバーイツ)なのですが、単に食べ物運ぶのではなく、マルシェやキッチンカーに行きたくても行けない高齢者や介護施設の方々に、注文を受けて自転車で行ける仕組みです。企画書には「商品だけでなく、高齢者の方々に笑顔と幸せを運び、いろんな世代の人たちをつなぎ地域のコミュニケーションを活性化させたい」と書かれていました。本当に着眼点が素晴らしい！しかし実現に向けた打ち合わせでは課題が次々

に浮かび上がります。出店者の理解、食の安全、アレルギー対応、施設訪問の可否、金銭管理、万一の事故対応……一時は中止も検討するほどでした。それでも高校生たちは逃げることなく、自分たちで考え、一つひとつ解決策を見つけ、11月3日、無事に「Doi Eats」を完遂しました。当初は各施設5件ほどを想定していた注文は、最終的に160件に達しました。電話でのアポイントに震える声、エクセルと格闘する日々、初めての交渉。苦勞の連続でしたが、最後には多くの感謝の言葉をいただきました。この経験は、何ものにも代えがたい財産になったと思います。

◆大切にすること、好きになる

「好きだから大切にすることではなく、大切にすることから好きになる」。自分の住む地域に関心を持ち、課題を考え、行動することで、初めて本当の愛着が生まれるのだと思います。これは、私自身が青年会議所活動を通じて実感してきたことでもあります。四国中央未来塾として、地域に目を向け、四国中央市を好きになる若者を増やすお手伝いができたことを、心から嬉しく思います。

克晴

《追伸》12月13日「第24回 全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」(大阪商業大学・毎日新聞社主催)において、全国147校・6千を超える応募の中から、愛媛県立土居高校のメンバーによる事業アイデア「サイクル・ケア・タウン」(自転車をつなぐ、健康と暮らしと地域の輪)が、見事グランプリに選ばれました。このアイデアは、未来塾の活動の中でボランティアとして取り組んだ「Doi Eats」の経験をもとに、「地域課題をビジネスの力で解決する」ことを目指して事業化したものです。実体験から生まれたアイデアが、全国最高評価を受けたことを、未来塾メンバーの一人として、また地域の大人として心から誇りに思います。

